

あれ何だっけ？知っておきたい！「RPA」

今回は政治用語ではありません。市長の施政方針でも触れられている「RPA」。ちょうど私たちの会派で調査をしたばかりで、代表質問でも提案をしたところ。しかし、耳慣れない言葉ですね。一体、RPAって何なのでしょう？

にゃん太君と
にゃんこ先生
「RPAってなんだ？」



Ⓣ：まず、RPAって何の略なの？

Ⓧ：Robotic Process Automation（ロボテック・プロセス・オートメーション）の略だね。

Ⓣ：何か難しい！ロボ？？

Ⓧ：簡単に言うと、単純な事務作業をシステムに任せ自動化する仕組みだね。

Ⓣ：市役所には沢山の事務作業があるものね。

Ⓧ：そう。極力、入力作業などの単純作業は機械化して、判断や企画に人的ソースを割く狙いがあるね。

Ⓣ：単純作業に時間を取られたらもったいないね。

Ⓧ：ニーズが多様化する中で、職員と市民との対話の時間を増やすためにも必要だね。残業削減やモチベーションアップにも繋がると思うよ。

リョータがゆく！ともに成長・子育て日記



新元号は「令和」となりました。平和で明るく、心豊かな時代になって欲しいですね。

さて、3歳になった娘。凄く喋るようになり、人見知りもなくなってきました。後援会での市政報告と交流会では、私より先に皆さんに握手している…！地域の方と触れ合うからこそ、人見知りしなくなったのかな。有難いことです。地域のイベントにも、もっと連れて行ってみようと思います。

中村亮太 P R O F I L E

1981年4月4日生まれ 平成22年より現職・3期目 白陵中学・高校
関西学院大学法学部卒、神戸大学大学院 博士課程前期修了（政治学修士）
尊敬する人物は後藤田正晴・三木武吉・土方歳三
加古川町木村在住。

後援会員募集中！

なかむら亮太後援会では、後援会員を募集しております。会員の皆様には、後援会報のほか様々なご案内を差し上げます。また同時に、市政報告書をご近所にお配りいただけるボランティアの方、後援会看板をご自宅や店舗等に設置いただける方も募集しております。ぜひ、下記までご連絡下さい。

TEL：079-427-9395（会派控室）・079-425-3811 / FAX:050-3156-1255 /
E-MAIL：info@ryotanakamura.com HP：http://ryotanakamura.com/

なかむら
亮太



RYOTA NAKAMURA

市政報告 リョータ ジャーナル

NO.37

2019年4月発行
なかむら亮太後援会



未来へ！
～挑戦と責任～



加古川市議会議員

りょうた
なかむら亮太

<http://ryotanakamura.com/>

平成31年第1回定例会

	予算額	増減率(%)
一般会計	838億8,000万円	1.5
特別会計	536億2,467万5千円	3.4
企業会計	238億6,760万6千円	7.4

総額

1,613億7,228万1千円
(+3.0%)

平成31年度予算が成立！

平成31年度一般会計予算は、日岡山公園の整備や扶助費の増加により過去2番目の規模となりました。

特に教育と子育て支援に注力しつつも「一人一人が生活の中に幸せを実感できる、郷土愛あふれるまちづくり」を目指し組成されたものと考えます。

この大きな目標を達成するために各事業があります。各課において、そのことを念頭に、各事業の目的を達成するため適切な手法をもって事業執行をすることを求めました。市の持つ魅力と各施策を連携させたシティプロモーションを推進することによって、加古川市のブランディングを進めていただきたいと思いますし、それが市長の掲げる目的の達成に繋がると考えます。

協働という考えのもと、職員全員が市民とともに歩むという意識をもち事業を行うことを求め、本案に賛成しました。

主な事業～新規・拡充事業～

出産・子育て世代支援

新	予防接種事業 (7,385万円)	妊婦への風しんの感染予防をし、子どもの先天性風しん症候群を予防する。市独自施策として、妊娠を希望する女性・妊婦の同居家族を対象に予防接種費用の一部を助成する。(上限5,000円)
	産前・産後サポート事業 (305万円)	産後うつ対策として、心身の状態などで支援が必要な場合に出前相談を行うなど、産後の母子に対する支援を行う。

風しん予防は、昨年に提案していた中で予算化がされました。ぜひ、予防接種を受けて下さい！

教育環境の整備

新	小・中学校空調設備 導入事業 (29億2,967万円)	市内全ての小中学校の普通教室724室、特別教室331室、給食・配膳室99室に空調を設置するため、機器購入を行う。 (国の予算獲得のため、リースから購入へと変更)
新	学校給食費管理事業 (1,089万円)	学校給食費会計における透明性の向上や事務負担の軽減のため、学校給食費の公会計化に向けたシステムの導入を行う。

高齢者・障がい者福祉

	福祉タクシー料金助成事業 (1,583万円)	在宅の重度障がい者の生活範囲の拡大と社会参加促進のため、タクシー運賃の一部を助成する。平成31年7月から3枚/1乗車とする。
新	福祉型児童発達支援センター移行準備事業 (719万円)	発達障がい児への支援ニーズの増加など、障がい児全般に対する様々な支援ニーズに対応するため、平成32年度に医療型から福祉型児童発達支援センターへと移行する。
	生活支援サービス体制整備 事業 (2,413万円)	高齢者の生活支援体制の充実・強化のため、生活支援コーディネーターの配置と「ささえあい協議会」の設置を順次行い、地域主体による支え合いのまちづくりを進める。

まちづくり

	市道稲屋2号線道路改良工事費 (1億1,700万円)	市道稲屋2号線の道路改良工事を行う。本年度で完了する予定です。
	公共交通補助事業 (1億8,000万円)	公共交通の充実のため、運航費の一部を助成する。また、路線バス運休に伴うコミュニティ交通への転換や、市内路線バス上限運賃導入にむけた取り組みを進める。」

一般質問～今後の市役所周辺整備は？～

長寿命化に40億円！？どうする市役所？
市役所周辺施設について、再編計画が示されました。(詳細は左)
公共施設等総合管理計画では基本的に長寿命化がベースになっていますが、様々な視点から未来の市役所を考えるべきと思い質問しました。

市役所周辺施設等再編計画について

1. 旧水道庁舎及び環境監視センターと勤労会館及び旧保健所跡地の活用について
2. 市役所本館、新館、消防庁舎、議場棟の長寿命化にかかる想定金額について
3. 市役所機能の最終的な方向性について
4. 行政文書の保存年限の変更とICT化について
5. 旧加古川総合保健センターの使用が難しいと判断された場合について

Q1：周辺施設については？

答弁：勤労会館と旧保健所跡地は、将来の市役所建て替えの際に仮設庁舎が必要となるため、その用地として確保する。旧水道庁舎及び環境監視センター用地は民間活力導入や売却も含めて検討する。

Q2：長寿命化の想定金額は？

答弁：総務省の示す更新単価で算出すると、以下の通りとなる。

本館	S45年築	10.8億円	6,735㎡
新館	H8年築	19.1億円	15,951㎡
議場棟	S45年築	5.6億円	3,470㎡
消防庁舎	S57年築	4.3億円	2,716㎡

※市役所新館のみ中規模改修。その他は大規模改修

Q3：最終的にはどうする？

答弁：機能の再編や、まちづくりの視点も考慮に入れて検討したい。

市役所周辺施設等再編計画とは？

市役所の周辺にある老朽化した施設について、機能を統合し最適化する目的で作られた計画。主な内容は以下の通り。

【建物】

- ① 市役所本館、新館、議場棟、消防庁舎は長寿命化
- ② 勤労会館、旧水道庁舎は解体・跡地活用
- ③ 国際交流センターは解体・売却

【機能】

- ① 勤労会館・国際交流センター機能は青少年女性センターへ移転・複合化
- ② 教育系機能を旧保健センター（東加古川）へ移転

Q4：行政文書の保存年限の変更は？

加古川市の行政文書は永年保存が多く、増加し続ける文書がスペースをとっている。保存年限の見直しや電子化、整理が必要かと思うがどうか。
答弁：国や県、他市において上限を30年にした上で、年限のタイミングで判断している。電子化も含めて見直しを検討したい。

Q5：旧保健センターは使える？

答弁：教育系の集約は今回の再編計画の核である。31年度の調査で、様々な要因から使用が難しいと判断した場合は、**計画の見直しも有り得る**。どちらにしても大きな財政負担が発生するため、慎重に検討する。

市庁舎の建て替えは慎重であるべきだが、改修コストや維持コスト・機会損失などの経費面の多角的な視点から考える必要があります。更には、市役所広場も含めたまちづくりの視点も、今後は大きな要因であり、総合的な検討を進める中では、建て替えも一つと考えます。